

令和5年7月3日
我孫子市立布佐小学校
学校運営協議会

令和5年度 第2回学校運営協議会会議報告書

このことについて、我孫子市学校運営協議会規則第12条の規定について、次のとおり報告します。

(令和5年6月28日実施)

主な議事	発言者	協議・発言等の概要
1. 協議会 ・1学期の教育活動報告	教務	<p>司会 会長 記録 教頭</p> <p>学校教育目標「心豊かに たくましく生きる 児童の育成」を目指し、教育活動を進めている。</p> <p>今年度は、入学式への6年生の列席や全校で行うなかよし活動、運動会など、異学年の交流を進めることができている。</p> <p>学習面では、算数や理科の少人数指導や単元復習日を設けて、学力の向上を目指している。夏休み中にも、学習会を行い、基礎学力の向上を目指す。</p> <p>全校朝会で地域学校協働推進委員への委嘱式を実施したり、地域の方々に読み聞かせをしていただいたりした。学校が地域の方々に支えられていることを児童へ伝えていく。今後も開かれた学校を目指し、地域の方々との連携を進めていきたい。</p>
・2学期の経営方針提案	校長	<p>今年度、新たな教職員を迎える。子供たちは、教職員の指導のもと、意欲的に学校生活を送っている。2学期は、校外学習や修学旅行、音楽発表会、市内陸上大会等、対外的な行事が多く行われる。校内だけでは得られない体験を大切にしたい。</p> <p>引き続き、子供たちの「生きる力」を育むべく、経営方針に基づいて、教育活動を進める。</p>
・協議及び情報交換	委員	<p>今回、3校分の協議会資料が事前に送付されており、資料を熟読することができてよかった。</p> <p>体育や英語の学習では、児童が生き生きと活動する様子が見られた。タブレットで学習を進めていたが、中学校でのICT支援でどのような支援が生徒に有効なのか難しいと感じた。小学校ではどうか。</p> <p>学校だよりを紙面配付からHPの閲覧にすることだが、地域の関心が下がることが懸念される。紙面での配付を参考願いたい。</p>
	教務	<p>タブレットは、思考ツールとして使用することが多い。自分自身の考えを具体的に示したり、まとめたりするのに有</p>

		用と感じる。 「何のためにICTを使うのか」を大切にしている。目標を達成するためにどの場面で必要なのかを教師が考え、活用していくことが大切。 今後、HPを活用していきたいとの思いがある。紙面配付については再考する。
	委員	コロナが5類に移行し、コロナ以前の活動ができるようになってきていると感じる。先月の運動会では、応援にも熱がこもっており、活気を感じた。 マスクの着脱については、個人の意思を尊重しながら進めるのが良い。
	委員	スタートである1学期は大切。今日の参観では、子供たちが生き生きと学習していて、校長の経営方針が確実に教職員、児童への伝わっていると感じた。 運動会は、大変盛り上がっていた。家族で一緒に食べる昼食は、あの場でしか味わえない。秋開催も検討を。 学校での体験は、家庭では味わえない貴重なものであることが多い。特行事や異学年交流は大切にしてほしい。 校内はよく整頓、整備されている。ただ、過日の掲示物が残っている教室があり、改善が必要。
	委員	タブレットを日常的に使用しているため、生活の中で活用できるようになってきている。子供がゲームや動画視聴ではなく、文書作成やプログラミングに使用できているのは、学校での学習経験が大きい。
	会長	委員の方々からのもあったが、子供たちが生き生きと学校生活を送っている様子がみられてとてもよかったです。 昨年の150周年に向けての活動でも感じたことだが、本校は、委員や地域の方々が非常に協力的。今後も地域の方々に積極的に行事に参加してもらい、協力を得られるようにしていきたい。
2. 連絡	委員	今年度の地域学校協働活動の計画（年間計画表） 地域の方々の力を借りながら、より学校のためになる活動となるようにしていきたい。
3. 今後の予定	教頭	第3回 11月6日（月）布佐小学校 10：30～12：00 第4回 3月6日（水）布佐中学校 15：00～16：30

傍聴人 0人 (発言者数0人)